

この人に会いました



うえ むら あい こ
上村 愛子 さん
北野建設スキー部 所属

今シーズン現役に復帰された日本女子モーグル界の第一人者。2年前に皆川賢太郎氏と結婚され、夫婦でソチ・オリンピック出場を目指している。北野建設スキー部所属

今シーズン復帰され、シーズンが終わった感想は。

上村 ナショナルチームへの復帰、ワールドカップメンバーへの復帰、苗場ワールドカップへの出場が今シーズンの目標であった。苗場ワールドカップでは、今シーズン一番良い滑りができました。来シーズンに向けて大きな自信となった。

苗場のワールドカップで準優勝されたが、その時の気持ちは？

上村 まさか今シーズン中に表彰台に乗る事が出来るとは思っていなかったのですが、良い結果を残せて大変嬉しかったです。

苗場のワールドカップ会場にはご主人やお客様も応援に駆けつけていらっやっていたが。

上村 今回の試合では、主人や母、関係者の方々と、練習や試合の合間に楽しく話をしながら、試合に望む事が出来ました。なかなかそういった事ができなかったのですが、今回は皆さんの暖かい応援を直に感じる事が出来て、勇気や自信を与えてもらいました。

開催地の湯沢町にはどのような印象・感想をお持ちでしょうか？

上村 湯沢町はワールドカップ開催会場の苗場スキー場を初め、沢山の素晴らしいスキー場があり、スノースポーツの大変盛んな場所だと感じています。又、花火やキャンドルの雪上のお祭りなど雪の世界をより一層素敵にみせる催し事が沢山あり、感動しました。



編集 後記

3月議会が閉会。ゾツとするくらい多くの案件があり、また重要な

課題も多数。

思い起こせば昨年7月、新潟市で開催の『議会広報研修会』。我が町の3月後の議会報(26頁)が、皆の面前でとりあげられ、ケチヨンケチヨンにやっつけられました。

嘲笑まじりのご批判に、メンバー皆、『湯沢人に非ず』といった風でありました。

やるぞ見ておれ、口には出さず、胸に秘めたる……ほどではないにしろ、読む以前、まずは見てもらえる広報紙を目指し、委員会が改良を重ねてまいりました。

あの屈辱から一年、ちょうど3月議会後の広報紙。今回は多くても24頁の編集目標と、引き続き構成の改善に取り組みました。

どうぞご批判願います。

広報委員 岸野 雅人

広報委員会

委員長 角谷 勉

副委員長 白井孝雄

岸野雅人・高橋綾夫・

関 忠夫・宮田眞理子

編集／湯沢町議会広報常任委員会